

第 31 回建設業経理士 1 級財務分析 解答速報

〔第 1 問〕 解答にあたっては、各問とも指定した字数以内（句読点含む）で記入すること。
問 1

完成工事高利益率とは、完成工事高に対する各種利益の割合を示すもので、分析に用いる利益によって、完成工事高総利益率や完成工事高営業利益率等の分析がある。^{☆☆}一方、完成工事高対費用比率は、完成工事高に対する各種費用の割合を示すもので、分析に用いる費用によって完成工事高対販売費及び一般管理费率や完成工事高対人件费率等の分析がある。^{☆☆}完成工事高利益率の計算に用いる各種利益は完成工事高から費用を差し引いて計算されるものといえるため、完成工事高利益率と完成工事高対費用比率は表裏一体の関係といえ、[☆]完成工事高利益率の増減の要因として、営業関係費用の内訳や変動要因を明らかにすることも必要である。[☆]

問 2

純支払利息比率とは、借入金等の有利子負債により生じる支払利息から、貸付金を含めた金融資産から生じる受取利息配当金を差し引いた純金利の負担が、完成工事高に対してどの程度であるかを計算し、^{☆☆}その企業の健全性を分析するための指標である。[☆]この比率が高い企業は、金利負担が大きく、企業の営業活動の規模に比べて有利子負債が多すぎることを意味するため、低い方が好ましい状態といえる。[☆]

予想採点基準

☆の前の文の内容が正解で
☆… 2 点 × 10 = 20 点

〔第2問〕

記号 (TまたはF)

1	2	3	4	5
T	T	F	F	T

☆ ☆ ☆ ☆ ☆

予想採点基準

☆… 3点 × 5 = 15点

〔第3問〕

- (A) ☆ 34,420 百万円 (百万円未満を切り捨て)
- (B) ☆ 7,900 百万円 (同 上)
- (C) ☆ 32,200 百万円 (同 上)
- (D) ☆ 20,000 百万円 (同 上)
- (E) ☆ 18.24 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)

予想採点基準

☆… 4点 × 5 = 20点

〔第4問〕

- 問1 ☆ 24.83 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
- 問2 ☆ 12,768 千円 (千円未満を切り捨て)
- 問3 ☆ 85.37 % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
- 問4 ☆ 5.83 回 (同 上)
- 問5 ☆ 64.52 % (同 上)

予想採点基準

☆… 3点 × 5 = 15点

〔第5問〕

問1

- A 総資本事業利益率 ☆ % (小数点第3位を四捨五入し、第2位まで記入)
- B 未成工事収支比率 ☆ % (同 上)
- C 固定比率 ☆ % (同 上)
- D 受取勘定回転率 ☆ 回 (同 上)
- E 設備投資効率 ☆ % (同 上)
- F 総資本増減率 ☆ % (同 上) 記号(AまたはB)
- G 完成工事高キャッシュ・フロー率 ☆ % (同 上)
- H 配当性向 ☆ % (同 上)
- I 自己資本比率 ☆ % (同 上)
- J 資本集約度 ☆ 千円 (千円未満切り捨て)

問2

記号 (ア～ヨ)

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
オ	ア	ウ	チ	タ	セ	イ	ハ	ク	モ
★	★	★	★	★	★	★	★	★	★

予想採点基準

☆ … 2点 × 10 = 20点

★ … 1点 × 10 = 10点

合計 30点